

ごあいさつ

みなさまには、平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
また、新型コロナウイルス感染症により影響を受けている皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

さて、ここに、ミニディスクロージャー誌「113期営業のご報告
(2020年4月1日～2021年3月31日)」を作成いたしましたので、ご高覧いただきたいと思います。

本誌では決算概要や業務内容、地域貢献に関する取組状況などをまとめており、当行について一層のご理解を深めていただければ幸いです。

日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、個人消費や企業活動は著しく停滞しました。鹿児島県経済においても、個人消費や公共投資に持ち直しの動きがみられるものの、観光・飲食関連において厳しい状況が続いており、先行きの不透明感が強まっているものと考えられます。

このような環境のもと、当行においては、2020年度からスタートした第五次経営強化計画に掲げた各種施策に取組み、新型コロナウイルス感染症の影響により、一段と厳しい状況にある事業者や個人のお客さまの支援に注力してまいりました。

今後においても、当行の主たる営業基盤である鹿児島県を中心とした経済の回復・活性化に向けて、これまで以上に多面的かつ安定した金融サービスの提供を通じて、みなさまのご支援にお応えできるように銀行全体で取組んでまいります。

引き続き『地域に責任を持つ“真の金融機関”』として、「南日本銀行グループSDGs宣言」に掲げる地域の課題解決への取組みを進め、持続可能な社会の実現を目指してまいりますので、皆さま方には、当行の取組みに対しまして、より一層のご理解とご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

取締役頭取 齋藤 眞一



役員一覧 (2021年3月31日現在)

取締役頭取
齋藤 眞一

専務取締役
市坪 功治

常務取締役
正野 和広

取締役
濱口 直也

取締役
中野 正幸

取締役
吉留 昌彦

社外取締役
野間 俊美

社外取締役
西山 芳久

常勤監査役
松下 弘志

社外監査役
永山 在紀

社外監査役
山原 芳樹

社外監査役
逆瀬川 尚文